

第6回プラチナクラブ 開催のお知らせ

春の兆しを感じる今日この頃、皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。
電子情報通信学会プラチナクラブでは、メンバーの方々のご要望に基づき、講演会だけではなく、ラボツアーと懇親会を開催することといたしました。今、話題のIBM-Qコンピュータの実機をご覧くださいチャンスでもあります。
定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申込ください。

日時：2023年4月28日（金） 13時～19時 予定

（ラボツアーのみの参加もできます）

場所：慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス

**共同主催：電子情報通信学会プラチナクラブ/電子情報通信学会PN研究会
慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス
かわさき新産業創造センター（KBIC）**

プログラム：

13:00～ PN研究会と合同開催

13:05-13:45

〔招待講演〕 分布ラマン増幅を用いた超広帯域波長多重伝送

佐野明秀（立命館大）

13:45-14:25

〔招待講演〕 大容量空間光信号伝送に向けたシリコン湾曲表面光結合デバイス(エレファントカブラ)の開発

渥美裕樹・吉田知也・榊原陽一（産総研）

14:35-15:05

〔招待講演〕 空孔コア光ファイバを利用する大電力光伝送システム ～ 超多分岐PONおよび光給電ファイバ無線システムへの展開 ～

津田裕之（慶大）

15:05-15:35

〔招待講演〕 Beyond 5Gへ向けた高速プラスチック光ファイバーの新展開

小池康博（慶大）

15:50～ ラボツアー

(1) IBM-Qコンピュータ（日本IBM、入場制限あり）

日本アイ・ビー・エム株式会社が米国、ドイツに次いで、世界3か所目となるゲート型量子コンピュータを新川崎・創造のむりに設置しています。

日本アイ・ビー・エム株式会社 HP : <https://www.ibm.com/jp-ja>



(2) 慶應義塾大学量子ネットワークプロジェクト 永山翔太特任准教授

汎用量子通信ネットワークのテストベッドを構築し、実運用を見据えた通信アーキテクチャやプロトコル等の原理・技術実証に取り組んでいます。

量子インターネットタスクフォース HP : <https://qitf.org/>

(3) NANOBICオープンラボ

慶應、早稲田、東大、東工大の4大学連携のオープンラボ（クリーンルーム）。主にナノ、マイクロ加工、計測を行うことができる。

かわさき新産業創造センター HP : <https://kawasaki-sozonomori.jp/nanobic/>

17:40～ 懇親会

会費：1,500円/人（プラチナクラブから補助があるためメンバー価格となります）

キャンセルは2日前までにおねがいします。それ以降は会費を頂戴いたします

会場：太陽誘電SOLairoLabにてデモ等をご覧いただきながらお楽しみください

SOLairoLab（そらいろラボ）太陽誘電

半導体関連装置、電子部品、センサー等の世界的ベンダーである太陽誘電が、異なる業種や技術を持つ企業等とのオープンイノベーションを目指したオープンラボ

太陽誘電株式会社 HP : <https://www.yuden.co.jp/jp/>

お申込み方法：参加申込みフォームからお申し込みください

<https://forms.gle/LkCfRTxw5KmyhxtAA>

参加申込登録期限は4/10（月）とさせていただきます

一部見学先において、厳しい入出制限があり、ご入場をお断りする場合があります。事前にご了解ください。

他共同主催団体と合わせての参加人数制限があります。その場合は、抽選になる予定です。